



田舎から人が減り、里山が整備されなくなって、竹がどんどん生活の場まで進出してきました。竹の有効利用として、竹炭作りが広がっています。竹炭は地球環境の保全の役割としても、エコロジカルなエネルギー資源としても価値のあるものです。「竹炭焼き体験」をすることで、里山の理解を深め、長年の経験と知恵により伝承された日本の文化にふれてみませんか。

竹炭作りは一日ではできません。竹を割り、窯に詰める。長時間かけて焼く。そしてできた竹炭の活用法を考え、実際に普及していく。そんな一連の体験学習を計画しました。たくさんの方の参加をお待ちしています。（コースで参加していただきたいですが、1回のみ参加も可能です。）

1. 日時
 - 【1回目】2013年9月8日（日） 竹を割って、窯につめる
 - 【2回目】" 10月6日（日） 窯で焼く
 - 【3回目】" 11月9日（土） 炭の活用法を考え、活用するものを作る
2. 時間 10時～14時
3. 場所 竹田市直入町長湯 気楽里（きらり）
4. 参加費（昼食代） 中学生以上500円 小学生以下無料
5. 持ち物 汚れてもよい服装 軍手 タオル 食器セット 水筒
- 【申し込み先・お問い合わせ先】 090-5475-1523（加藤 由美子）

